
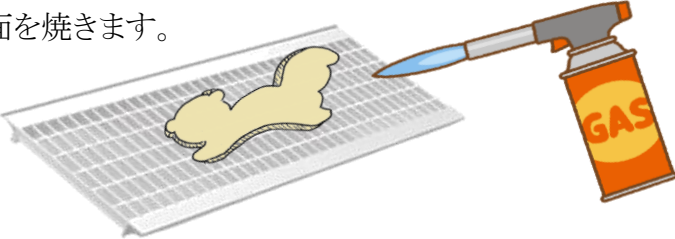
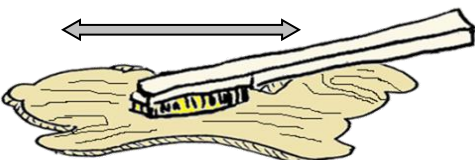

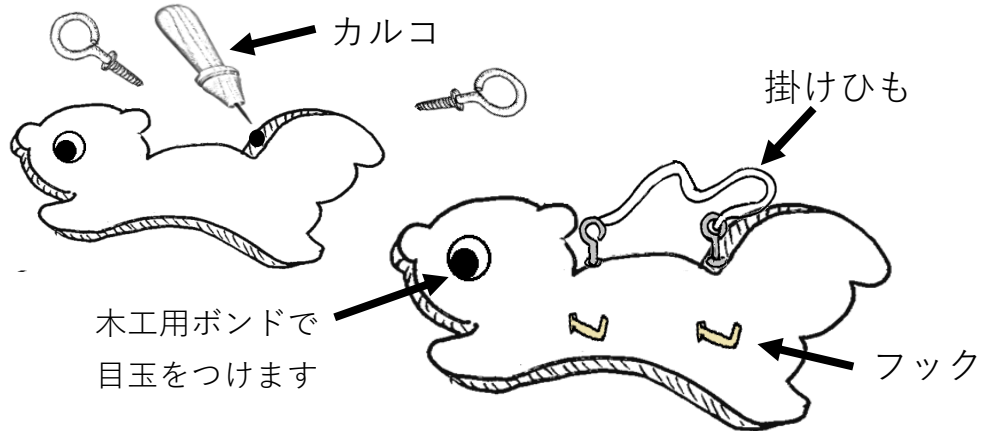


活動名	動物焼き杉《キーラック》		【種類】 ①りす ②うし ③ふくろう
概要	旭高原で見られる動物たちの形をした「キーラック」を作ります。杉の板(動物型)を焼き、木目を生かして美しくみがぎ上げます。		【セット内容】 ・動物形杉板 (13cm×10cm×厚さ1.3cm程度) ・目玉 ・掛けひも ・ヒートンとフック各2本
所要時間	2～2.5時間	場所・人数	創作棟 80人程度 炊飯場 200人程度
準備物	<b>自然の家の貸出物品</b> ◇ガスバーナー ◇木工ボンド ◇ワイヤブラシ ◇カルコ ◇クラフトやすり		<b>個人・団体の準備物</b> <input type="checkbox"/> 軍手 <input type="checkbox"/> 古新聞 <input type="checkbox"/> 磨き用古布 ※あると便利なもの <input type="checkbox"/> ポスターカラーマーカー
手順	①活動開始30分前までに事務室にて鍵などを受け取り、材料を確認してください。 ※創作棟での活動の場合は、室内に材料等を準備します。 ②クラフトの説明・指導は、団体の担当者・先生方で行ってください。 ③活動場所の片付け・清掃を必ず行ってください。		
留意点	①バーナーの扱いに注意しましょう。正しく指導し、子どもたちに体験させましょう。 ②貸出物品はていねいに扱い、必ず元の場所に返却してください。		
方法	<div style="border: 1px dashed blue; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>板のカドに丸みをつけたい場合は、クラフトやすりで削ります。            ※バーナーで焼くと少し角が取れて丸くなるので、作業を省略できます。</p>  </div> <p>①ベランダのグレーチング(網)の上に杉材料を置き、バーナーで表面と側面を焼きます。          ※裏面は焼きません。</p>  <p>②古新聞の上で、ワイヤブラシを使って「すす」をこすり落とします。          木目に沿って、ブラシを動かします。</p>  <p>③古布(古新聞)を使ってしっかりと杉板を磨きます。          光沢が出てくるまでしっかりとこすりましょう。</p> 		

④目玉、ヒートン、フック、ひも等をつけます。

※ヒートン・フックをつけるときは、カルコで小さな下穴をあけます。

方 法

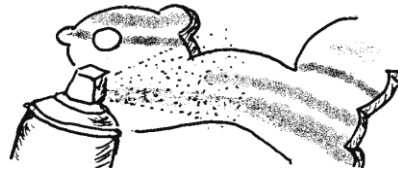
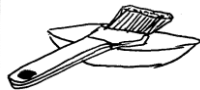


※時間に余裕がある場合は、キーラックの裏に、「日付」や「メッセージ」などを書き込んで記念にしましょう。

【家でのごとく】



メッセージカードを作って、お部屋の入り口にぶらさげてみてもよいでしょう♪



「スプレーニス」をかるく吹きかけると光沢がでて傷がつきにくくなりますよ。

※ニスは「水性ニス」をハケ(筆)でぬる方法もあります。

【作品例】



【りす】くん



【うし】くん



【ふくろう】くん